

33. 脳神経内科

脳神経内科部長 高瀬敬一郎

飯塚病院脳神経内科は例年脳神経救急疾患が診療の主軸であり、この1年もその傾向は同様です。脳神経内科では入院患者の8割が急患入院です。なかでも最も多いのが脳梗塞で、年間500人前後が脳梗塞で入院されます。2020年は2019年に比べ10人程度減少していますが、ほぼ横ばいと言えます。超急性期血栓溶解療法（t-PA療法）も積極的に行っています。2020年には計27人に行い、患者数は2019年並でした。また脳神経外科の協力の下、血管内カテーテル治療（超急性期血栓回収療法）も計18人に行いました。また脳梗塞、てんかん重積状態、髄膜炎・脳炎などの救急神経疾患以外にも、筋萎縮性側索硬化症、脊髄小脳変性症、パーキンソン病などの神経変性疾患や、多発性硬化症、重症筋無力症などの神経免疫疾患なども、筑豊地域唯一の神経難病専門病院として、引き続き数多く診療しております。認知症は外来で「物忘れ外来」として診断を中心とした診療をしています。てんかん専門外来や片側顔面けいれん等へのボトックス治療も行っております。

1) 2020年 入院患者内訳

総退院患者数	796件
急患数	635件
死亡数	32件
剖検数	1件

疾患名	件数
脳血管障害	505
脳梗塞	476
脳出血	1
TIA	28
意識障害	1
脳症	4
感染症・炎症	11
髄膜炎	5
脳炎	5
クロイツフェルト・ヤコブ病	1
神経梅毒	0
変性疾患	57
パーキンソン病	17
パーキンソン症候群	8
脊髄小脳変性症	2
筋萎縮性側索硬化症	25
その他の変性疾患	5

疾患名	件数
多発性硬化症／急性散在性脳脊髄	9
重症筋無力症	17
筋疾患	1
脊髄疾患	9
脊髄炎	2
頸椎症・腰椎症	2
脊髄血管障害	3
痙性脊髄麻痺	0
その他の脊髄症	2
末梢神経障害	51
てんかん／けいれん	98
認知症／健忘症	3
中毒	1
代謝性疾患	0
腫瘍性疾患	0
心因性疾患	2
その他	27